

## CF-MX3HDXBP Dynamic Frame 機能インストール手順書

公開日：2014 年 4 月 24 日

### 【Dynamic Frame 機能とは】

Dynamic Frame 機能とは、コンピューターをタブレット形状にしたときに画面を一回り小さく表示し、タッチスクリーンの反応領域も画面に合わせて一回り小さくすることにより、ディスプレイの左右を手で持ってもタッチスクリーンが誤反応しにくくする機能です。



Dynamic Frame : オン



Dynamic Frame : オフ

### ※ご注意

Dynamic Frame 機能を有効にすると、電池駆動時間が短くなることがあります。

画面の解像度を 1920×1080 ドット以外に設定しないでください。

### 【対象機種品番・OS】

本ソフトウェアによる Dynamic Frame 機能インストールは、以下の機種品番が対象になります。

機種品番	OS
CF-MX3HDXBP	Windows 8.1 Pro

※Dynamic Frame 機能は Windows 7 には対応していません。

### お願い

**インストールに失敗しないため、Dynamic Frame 機能のインストールを行う際には、以下の事項をお守りください。**

- ① AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ② USB 機器はすべて外してください。
- ③ 実行中のアプリケーションソフトはすべてデータを保存して終了してください。

### インストール手順の概略

インストールは下記の流れで行います。

#### 【インストールの流れ】

- (A) Dynamic Frame インストールプログラムをダウンロードする。
- (B) ダウンロードした Dynamic Frame インストールプログラムを実行し、ファイルを展開する。
- (C) 展開したファイル中の Dynamic Frame インストールプログラムを実行し、Dynamic Frame 機能をインストールする

#### 【ご注意】

本プログラムを実行する際は、必ず「**管理者**」の権限のユーザーでログオンしてください。  
(ユーザーの切り替え機能を使わずに「管理者」の権限でログオンして操作してください。)

## インストール手順

### (A) インストールプログラムをダウンロードする

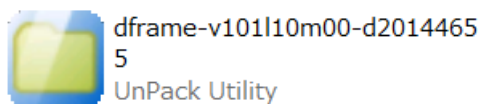
まず、ダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードします。

Dynamic Frame インストールプログラム	dframe-v101l10m00-d20144655 (拡張子付きの場合は dframe-v101l10m00-d20144655.exe)
---------------------------	--

### (B) ダウンロードした Dynamic Frame インストールプログラムを実行し、ファイルを展開する

ダウンロードしたプログラムを対象機種の Windows 上で実行し、作業用フォルダーに Dynamic Frame インストールプログラムを展開します。

(1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。



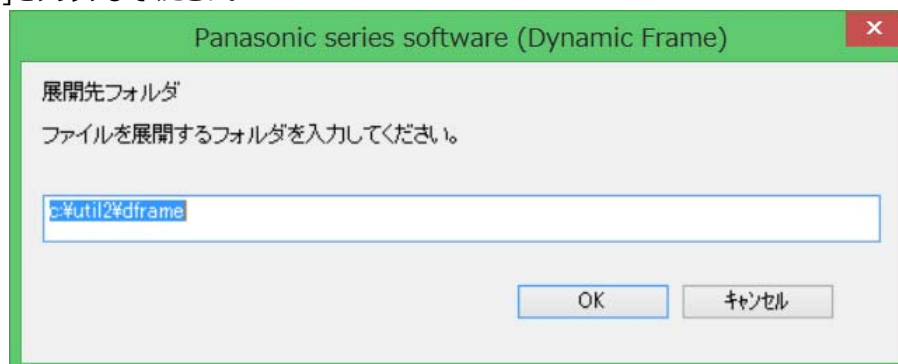
(2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい] をクリックしてください。

(3) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、[はい]をクリックしてください。

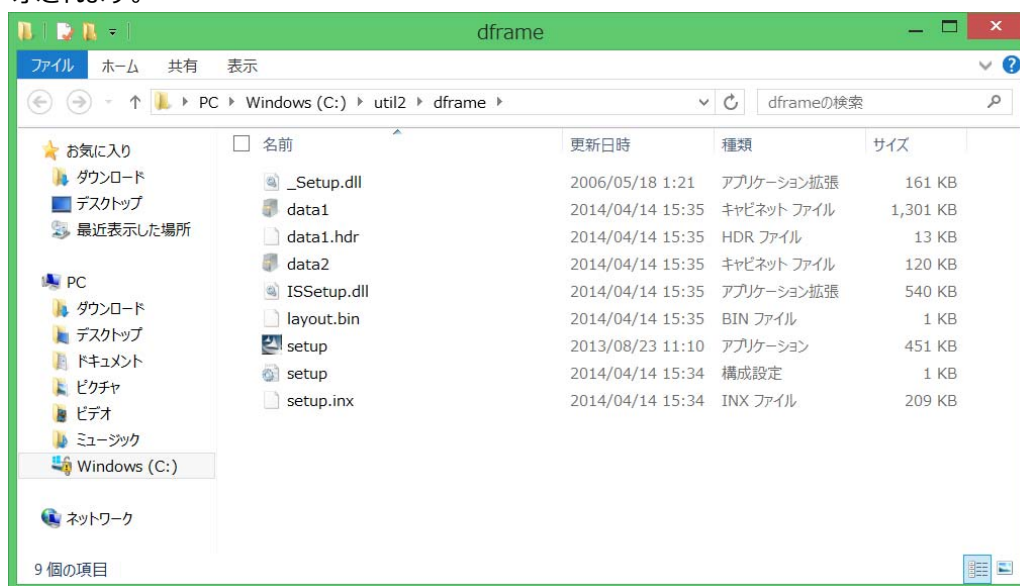
(4) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。作業用フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。

展開先フォルダーは標準では「c:\util2\dframe」が設定されています。

[OK]をクリックしてください。



(5) しばらくすると展開が完了し、展開先のフォルダー（標準では c:\util2\dframe）が自動的に表示されます。



### **(C) 展開したファイル中の Dynamic Frame インストールプログラムを実行し、Dynamic Frame 機能をインストールする**

(1) Dynamic Frame インストールプログラムが展開されたフォルダー（標準では c:\util2\dframe）で、setup（ファイル拡張子を表示する設定にしている場合は setup.exe）をダブルクリックします。

(2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい] をクリックしてください。

(3) Dynamic Frame インストールプログラムが起動したら、[次へ(N)]、[インストール]の順にクリックします。

(4) 「Install Shield Wizard の完了」と表示されたら[完了]をクリックしてコンピューターを再起動し、インストールを完了させてください。


**以上で Dynamic Frame 機能のインストール作業は完了です。**

## **Dynamic Frame 機能の使用方法**

- (1) インストール直後は Dynamic Frame 機能は有効になっています。  
コンピューターをタブレットモードにすると、Dynamic Frame 機能がオンになり、自動的に画面が一回り小さく表示され、タッチスクリーンの反応領域も一回り小さくなります。  
※画面の解像度はそのままで変化ありません
- (2) タブレットモードのまま一時的に画面を元の大きさに戻す（Dynamic Frame 機能をオフにする）には、HOLD ボタンを押してください。  
HOLD ボタンを押すごとに、Dynamic Frame 機能のオンとオフが切り替わります。
- (3) コンピューターをラップトップモードにすると、Dynamic Frame 機能はオフになります。  
再度タブレットモードにすると、前回一時的にオフしていたかどうかにかかわらず、Dynamic Frame 機能はオンになります。  
しばらく Dynamic Frame 機能を使いたくない場合は、以下の手順で Dynamic Frame 機能を無効にしてください。

### **【Dynamic Frame 機能の有効・無効を切り替える】**

（管理者の権限が必要です）

- [1] アプリの一覧を表示する  
（スタート画面を上方向にスワイプまたはスタート画面の左下に表示されるをクリック）
- [2] [Dynamic Frame]をクリックする
- [3] 「Dynamic Frame 機能は有効になっています。無効にしますか？」または「Dynamic Frame 機能は無効になっています。有効にしますか？」と表示されるので、確認の上「はい(Y)」をクリックする  
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
- [4] 設定を完了するには、再起動する必要があります。「今再起動しますか？」と表示されるので、実行中のアプリケーションはデータを保存して終了したのち、「はい(Y)」をクリックしてください。

以上